

2級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
お	し	よ	か	い	も	た	さ	ふ	か	ぜん	き	こ	し	ふ	そ	め	そ	い	お	し	か	こ	か	し	け	ふ	る	え	そ	
の	ず		な	さ		づ		と	ま	じ	よ	っ	ゃ	う	じ	い	り	ん	く	よ	ん	う	く	う	い	じ	り	と	っ	
お	の	お	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の	の

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	イ	ア	ウ	ウ	エ	イ	ウ	エ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
生	来	戸	戈	鬃	采	頁	糸	貝	宀

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
エ	カ	オ	ケ	ク	意味	酒	断	吉	薄	金	百	連	管	辛	奔	書き取り
						池	崖	凶	志	科	出	衡	弦	苦	放	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
荒	粗	充	銃	慶	掲	酵	控	送	創
		当	刀	事	示	素	訴	還	刊

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
傘	披	完	謹	安	勃	貫	催	陷	喪
下	露	壁	呈	寧	興	徹	眠	没	失

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

(九) 書き取り (50) 2×25

5	4	3	2	1
鉄	料	褒	勇	罵
扉	亭	美	敢	声

(下へつづく)

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1
虐	装	爽	誓	裂
げ	っ	やかだっ	う	ける

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

5	4	3	2	1	
奨	並	働	相	状	誤
償	併	洞	壮	常	正

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
出	探	面	宵	潤	但	戲	糧	憂	畝	慈	水	急	拘	私	治	狭	比	渴	把
藍			闇								際	騰	泥	怨	癒	量	肩	望	握

準2級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
た	お	た	か	し	よ	く	ま	た	す	け	せ	ふ	ご	ぜ	ほ	だ	か	だ	は	け	く	し	ち	じ	ご	だ	り	ち	だ	
ち	ち	ぐ	わ	ぶ	こ	き	か	だ	ず	い	い	ん	う	ん	う	か	い	み	い	い	じ	つ	ち	じ	ご	だ	り	ち	だ	

1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	イ	ウ	イ	オ	ア	エ	ア

(三) 熟語の構成 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
斗	音	じ	小	禿	糸	辰	彡	木	虍

(二) 部首 (10)

1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ウ	エ	キ	カ	ク	意味

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
楽	得	歴	麗	巖	望	寧	雷	暮	縫	書き取り

(四) 四字熟語 (30)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
蚊	香	翻	奔	唐	筒	迅	陣	恐	況

(六) 同音・同訓異字 (20)

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
報	猛	悠	推	難	一	極	貧	近	酷
酬	暑	久	移	局	括	端	困	隣	評

(五) 対義語・類義語 (20)

2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50)
未	弁	解	安	返	
遂	償	析	泰	却	

(下へつづく)

2×25

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りかな (10)
隔	巡	偽	眺	騒	
て	る	ら	める	がしかつ	

2×5

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正 (10)
保	面	採	常	申	誤
捕	免	載	生	診	正

2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
輝	矛	升	膨	熟	駆	暁	見	別	茶	甲	粗	休	年	携	雑	締	余	拡	亜
	先	目					舞	棟	漬	乙	末	暇	俸	帯	菌	結	剰	充	流

3級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は	あ	た	く	よ	ひ	も	さ	ほ	ひ	ち	き	し	か	さ	え	そ	ほ	だ	け	き	れ	こ	ふ	し	れ	ね	せ	け	ぼ
や	ぎ	た	わ		あ		ま	の	そ	っ	ょ	し	い	く	つ	う	ん	び	ゅう	ん	ど	う	っ	い	ん	ち	い	ん	う
が	む	く	だ				た	お		そ	う	ょう	だ	ご		だ	ょう	ょう	けい	り	く	い	ん	ゃ	ゃ	こ	ん	だ	
ね																													

1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	イ	ウ	イ	エ	ウ	ア	オ	ウ	オ	エ	ア	ウ	イ
超	凝	込	耐	胎	滞	緩	勘	換	讓	錠	静	郭	隔	獲

2×15

5	4	3	2	1
キ	ウ	カ	イ	コ
棄	伐	湿	篤	抑

2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア	エ	イ	オ

2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	ア	イ	ウ	エ	ウ	イ	エ	ア
し	采	産	土	ル	宍	り	口	門	佳

1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
覚	適	専	明	幽	失	衰	就	略	除

2×10

5	4	3	2	1
伸	背	悩	伴	設
ば	け	まし	う	け
す		い		

2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
大	談	茶	激	扱	博	公	無	難	名
敵	話	飯	励	一	学	私	我	攻	論

2×10

5	4	3	2	1	
整	仕	差	諸	華	誤
精	支	査	処	佳	正

2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
最	覆	朝	供	空	忙	紫	掃	後	稚	冷	軽	撮	欧	辛	傾	古	魔	邪	破
寄		露		似		色		悔	魚	凍	装	取	州	酸	向	墳	法	悪	裂

2×20

4級 (U)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ふ	あとかた	さ	かぎ	す	くも	くさり	よわた	にぶ	みね	えんじよ	すいそうがく	はんそう	たんせい	せいきよう	びようしゃ	ついきゆう	ゆうだい	げんこう	みんぞく	かいもく	いよう	へきめん	ちはい	けんい	けんじ	しゃくほう	げきたい	すんか	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	オ	ア	ウ	ア	イ	イ	エ	ウ	オ	エ	イ	イ	オ	エ
線	朽	暮	際	載	歳	逃	盗	唐	隠	陰	印	順	巡	盾

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
コ	イ	キ	ウ	ク
耐	占	露	婚	致

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	ア	イ	ウ	エ	オ	ア	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	エ	イ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア	ウ
戸	イ	ハ	フ	戸	文	音	り	么	鹿

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
絡	認	努	奮	績	借	主	反	軽	床

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
縮	迎	謝	煮	望
まつ	える	ろ	える	ましく

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
鏡	断	拳	辞	文	棒	発	到	想	眠

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
招	真	志	求	義	誤
紹	深	指	吸	技	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
白	舞	設	桃	浮	音	振	傷	珍	経	信	捕	皮	迷	測	態	和	微	駆	推
髪					色			味	由	頼	獲	膚	惑	定	度	菓子	妙	除	理

(十) 書き取り (40) 2×20

5級 (U)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
あ	し	と	さ	そ	ほ	い	え	け	お	さ	て	ば	き	め	さ	た	こ	し	き
た	り	た	ん	う	ね	ず	ん	ん	さ	い	い	ん	ぼ	ん	が	し	ん	ぞ	び
た	ぞ	と	さ	せ	つ	み	ど	ぼ	な	ば	け	ん	う	み	つ	よ	う	う	う

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	3	4	1	8	5	11	7	12	4

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ケ	こ	ア	け	イ	え	オ	い	カ	き

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	ア	イ	ウ	イ	エ	ア	ウ

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
垂れる	難しい	従う	縮める	異なる

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
盟	展	背	告	樹	革	純	善	縦	閉

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
臨	頂	除	衆	宣	欲	勤	操	完	割

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
経	系	納	脳	備	供	視	資	労	朗

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	ア	イ	エ	イ	ウ	ア	エ	ア

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ア	ク	キ	カ	オ
コ	イ	ケ	エ	ウ

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
困	寸	劇	夕	値	独	人	卷	区	冷	補	敬	簡	拜	冊	指	届	灰	認	並
断	断	劇	暮	段	奏	権	卷	域	蔵	補	敬	潔	拜	冊	揮	届	色	認	並

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (U)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
そ	ひ	う	ゆ	ま	あ	き	き	さん	け	つ	ぶん	れ	そう	へ	お	か	は	て	は
ん	た	つ	た	か		し	ず	み	っ		か	き	ご	い	こ	か	い	あ	は
						ょう		ゃ	こう		ざい	し	う	ん			まい	ん	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
卜	キ	ハ	オ	口	エ	イ	ケ	エ	コ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
測	耕	寄	厚	支
る	す	せる	い	える

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	エ	ア	ウ	イ	エ	イ	ウ	ア

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	2	12	3	10	8	6	1	15	9

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
則	版	居	序	職	復	略	液	因	断

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
停	費	限	独	条	陸	術	団	格	保

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
散	酸	賛	慣	鳴	妻	災	肥	非

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ア	エ	イ	ア	イ	ウ	エ	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
イ	エ	コ	ア	ク	サ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
過	減	適	感	事	混	招	小	喜	確	貿	経	演	品	建	禁	飼	花	比	燃
			謝	故	雑		枝			易	営		質	設	止		粉		

(土) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

30
1X30

- 1 日当たりの悪い場所に雪がこる。
- 2 寒いので毛糸のぼうしをかぶった。
- 3 列車が長い鉄橋をわたっていく。
- 4 学級文庫のほとんどが童話の本だ。
- 5 答えは次のページにのっていた。
- 6 すばらしい歌声に心を打たれた。
- 7 はだしになって波うちぎわを歩く。
- 8 温度計の目もりを正しく読む。
- 9 ねこが鼻を近づけてにおいをかく。
- 10 昼休みに校庭のぶらんこに乗った。
- 11 詩を読んで作者の気持ちを考える。
- 12 農家の人に米作りの話を聞いた。
- 13 うてをふって元気よく行進する。
- 14 港を出る船が汽笛を鳴らした。
- 15 きのの計算テストは全部できた。
- 16 うてずもうて尻に勝ちたい。
- 17 相手を思いやる心を大切にす。
- 18 去年の冬からスキーを始めた。
- 19 プレゼントの箱にリボンをかける。
- 20 工作に使う用具をそろえる。

意 期 配 秒 港
 11 3 7 6 7
 開 化 命 暗 寒
 12 4 8 13 12

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。

10
2X10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの
いみのことばにしなさい。

10
2X5

- 軽 い — (重) い
 むかえる — (送) る
 点 火 — (消) 火
 たおれる — (起) きる
 受ける — (投) げる

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

10
2X10

くさかんむり (十) 菜 指 ・ かれ 葉
 しんにょう (巾) 速 い ・ 追 いぬく
 おおが い (頁) 先 頭 ・ 問 題 集
 さんずい (水) 決 定 ・ 流 水
 しよくへん (食) 旅 館 ・ 飲 み水

うらへつづく

(五) つぎの (一) (二)の中に漢字を書きなさい。

10
2X10

- 1 国語の時間にローマ字を学(習)した。
 父は会社の仕事で九(州)に行った。
 ゆうびん(局)ではがきを買った。
 ピアノの発表会でひく(曲)をえらぶ。
 世(界)地図を見て国名をたしかめた。
 ホテルの十(階)にレストランがある。
 母が人形の(服)を作ってくれた。
 王女は幸(福)な毎日をすごした。
 先生が黒板に(有)名な詩を書いた。
 (遊)園地でかんらん車に乗った。

(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を
おくりがなひらがなで□の中に書きな
さい。

10
2X5

- 1 調 昔のくらしの道具についてシラベル。
 2 運 みつばちが花のみつをハコブ。
 3 整 かがみの前で身なりをトノエル。
 4 美 夜空に星がウツクシクかがやく。
 5 助 けがをした小鳥をタスケル。
 (大) オオキイ花がさく。 大きい

(七) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

10
1X10

- 1 体育の時間にドッジボールをした。
 兄は水そうでめだかを育てている。
 海べに立って、水平線をながめる。
 かれいは体の平たい魚だ。
 こわい話を聞いて、悲鳴をあげる。
 友だちとけんかをして、悲しい。
 文中の主語とじゅつ語に線を引く。
 落とす物の持ち主をさがす。
 夕日にてらされて、湖面が赤くそまる。
 湖のほとりてキャンプをした。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

10
2X10

- 1 友だちから本の感想を
 聞いて、ばくも読みたくなった。
 2 学級会の話し合いは、
 時間で終わった。

3 雪がたくさんふって、道路も
 屋根も真っ白になった。
 4 自動車を自転車のタイヤには
 ゴムが使われている。
 5 さつまいものなえを畑に
 植える。
 6 リスはじょうぶな歯で、かたい
 木の(実)をわる。
 7 深い海にいる生き物の
 研究をする。
 8 ガラスの皿にメロンをのせて
 お客さんに出す。
 9 駅ホームにならなくて、電車が
 来るのを待つ。
 10 校しゃの南向きのまどから
 太陽の光がさしこむ。

お わ り

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22) 1×22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 朝、カーテンを少しあけると
太よの明るい光が
へやにさしこんできた。
- 2 遠くの星にむけて、ロケットを
うち上げる。
- 3 先週、どうぶつ園で
フラミンゴを見た。細くて

- 4 夏休みのすこしかたを、母と
いっしょに考えた。
- 5 算数のもんだいをといて
答えをノートに書く。
- 6 きのお、のうかの人から話を
聞いた。おいしい野さいを

- 7 作るために、どことなくふうを
しているか知ることができた。

(二) つぎの漢字のふたひらがなはなんぼに
かきますか。○の中はひらがなをかきなさい。

社歌春午昼
門 8
帰 10
夜 8
記 10
番 12

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの
ことばのよみをこたえなさい。

竹馬 …… たけうま
毎日 …… まいにち
大工 …… だいく
店内 …… てんない
四角形 …… しかくけい

○のころは、はるか、とめるか、
正しいかたで○の中にかきなさい。

(れい) 字 → 字 下 ○ → 下 ○

1 つな引き 外 がわ
2 思 いやり 白い羽

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- スーパーで風船をもらった。
- 魚をつんだ船がみなどにつく。
- 交通ルールをきちんとまもる。
- はりのあなに糸を通す。
- 原っぱで元気にあそぶ。
- はさみを元の場しよにもどす。
- 新聞を見て天気をしらべる。
- 体いくかんが新しくなった。

家ぞくてパーベキューをした。
家のやねが雪でまっ白だ。

— うらへつづく —

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
はくど、どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけてなさい。

1 丸太
2 九太

2 何点
1 同点

2 中止
1 中上

1 自鳥
2 白鳥

1 合川
2 谷川

1 山鳥
2 山理

(七) れいのようにおなじな漢字を
□の中にかきなさい。

電線・わた雲
生活・汽車
顔・頭
月曜日・晴れ
回る・国王

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

南 北 春 秋
矢 弓 買 売
弟 兄 書 読
体 心 ひくい 高
空 海 新しい 古

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

1 お楽しみ会のじゆんびを
した。赤や黄色の紙で
花を作って、教室に
かざった。
2 コップの半分まで
麦茶を入れた。

3 かるがもの親子が六わ、
道 をわたって川の方へ
よちよちと歩いていく。

4 妹と公園に行くど、
すべり台で友だちが
あそんでいた。

5 れつの後ろにならんで
バスが来るのをまつ。

6 寺の近くに大きな
池があった。

7 体いくの時に、
うんどう場をにしゅう
走った。

— おわり —

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 早おきをして 竹やぶを
さんぼした。ひんやりとして
いて 気もちがよかった。

4 さくらの 花びらが 一まい
ひらひらと 手の 上に
おちてきた。

5 たかい ビルの 火 じでは

はしご車がかつやくする。

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字をかきなさい。

3 草はらにねころんでみたい。

にわのぎつ草をぬく。

みかんを 五つかごにもる。

水とうにおちやを入れる。

水たまりにおちばがうかぶ。

左がわにひだりがわ

金ぎよにきんぎよ

千円にせんえん

こん虫にこんちゆう

目玉にめだま

二ひきつかまえた。

田んぼで、ざりがにを

学校のおちかくの

え本をよんでくれた。

六年生の人が

きこのうのひる休みに

すわる立つ

目右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立

目

右

左

百

町

上

森

下

林

石

川

うみ

ねこ

犬

すわる

立